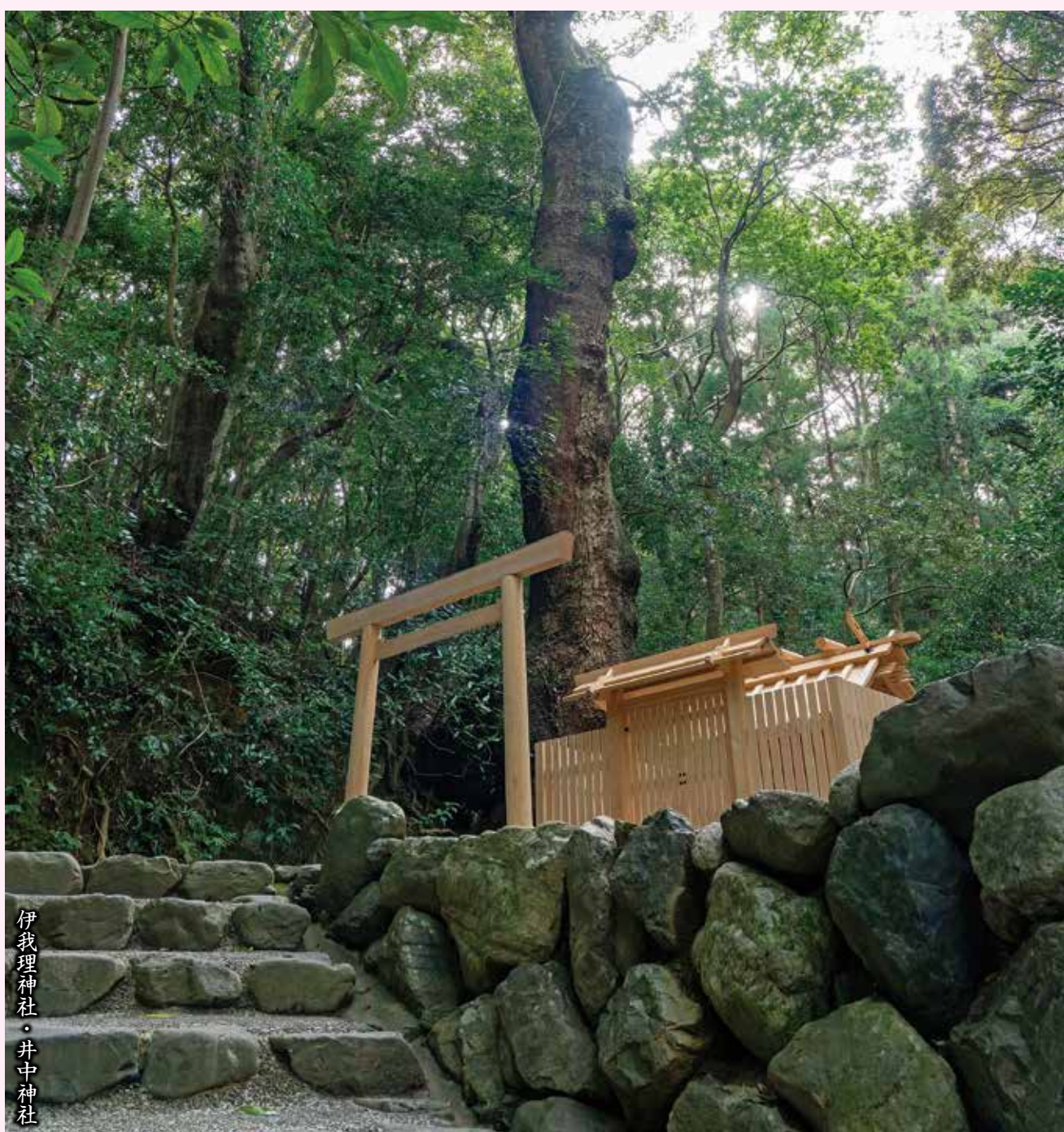


法友 *For You* 2024. 1 No.63

【発行】(公社)伊勢法人会 女性部会広報委員会
〒516-0037 三重県伊勢市岩渕1丁目7-17
伊勢商工会議所5階
TEL 0596-28-5665 FAX 0596-24-8315



伊我理神社・井中神社

法人会活動を通して、
より大きく強固な「輪」に



部会長
原田 佳代子

新年あけましておめでと
うございます。

令和六年の新春を健やか
に迎えられたこととお慶び
申し上げます。

旧年中は、伊勢法人会女
性部会の活動にご協力頂き
誠にありがとうございました。

足掛け四年にも及ぶコロ
ナ感染症の影響下、私たち
の生活を通して学んだ「税
金の必要性、税金がどのよ
うに活用されるのか」を次
世代・子供たちに知ってほ
しいという思いで、何度も
何度も会議を繰り返し計画
した女性部会事業も中止せ
ざるを得ない状況が続きや
るせない思いをしまいいり
ました。

しかしながら、昨年五月
には、コロナも五類となり、
小学校を訪問し租税教室を
行う事ができました。女性
部会主催「税に関する絵は
がきコンクール」には、そ
の租税教室で学んだ税への

知識を小学生らしい表現力
で描かれた作品が八五四枚
と驚くほどの応募を頂きま
した。また今年からは、ぎ
ゅーとらハイジー店様、鳥
羽一番街に加え、イオンタ
ウン伊勢ラパーク様にも
展示していただけるようにな
り、私たちの税の啓発活
動にも一段と熱が入ること
となりました。

また、私たち自身が自己
研鑽できる「バス研修旅行」
「グループ別税務研修会」
も実施する事ができ、なお
一層、皆で知恵を出し合い
ながら、地域への貢献活動
として法人会女性部会の活
動を進めてまいりたいと思
います。

さらに、四年に及ぶ長い
苦境を乗り越えたからこそ
固く結ばれた部会員の「輪」
を様々な法人会活動を通し
て、より強固で大きな「輪」
にしていけるよう皆様と
もに励んでまいりたいと思
います。

昨年同様、税務当局の皆
様、親会の皆様、本年も宜
しくご指導賜りますようお願い
申し上げます。新年のご挨拶
とさせていただきます。

バ
ス
研
修

「レッドヒルヒューサーの森と関宿散策」

令和5年10月25日

十月二十五日、秋晴れの過
ごしやすい天候の中、三十名
のご参加をいただき四年振り
にバスで移動する「バス研修」
に出かけました。

津市にあります「レッドヒ
ルヒューサーの森」では、一千
品種、一万本以上の花木や四
季の草花を見学しながら、森
の伊吹を感じ自然環境や花に
触れ、心が豊かになる庭園を
散策してきました。

その後、九十五周年を迎え
た「東洋軒」さんでは、完成
までに一ヶ月以上手間ひま掛
けると言われる、伝統のブラ
ックカレーをいただきました。

美味い昼食を堪能しな
がら歓談で交流を深めました。
亀山市へ移動し「関宿」を

見学、二班に分かれてボラン
ティアガイドによる案内で、
関の文化財や街並みの保存事
業などを知ることができまし
た。



江戸時代にお伊勢さん参り
の人々で賑わっていた宿場町
を歩いて、歴史を感じること
ができ、感慨深い気持ちにな
りました。

帰りの車内では、恒例の森
専務による税金クイズが、と
ても盛り上がり、疲れも忘れ
て楽しい時間を過ごしました。

バス研修を通じて会員様
が、入会して良かった！と思
えるような取り組みを、これ
からも厚生委員会と考えてい
きたいと思えます。

最後にご協力くださった皆
様、ありがとうございました。

4年振り開催！
合同スポーツ
交流会
令和5年11月7日

四年振りに
「合同スポーツ
交流会」がいせ
シティプラザに
て開催されまし
た。

「オフィスで使
える脳トレ&ス
トレッチ」に女
性部会から十三
名・青年部会か
ら十四名・税務
署から二十四名
が参加し、イン
ストラクターの
方二名を迎え、
合計五十三名の参加で行われ
ました。

日頃の運動不足をひしひし
と感じましたが、椅子に座り
ながらできるストレッチで、
とても気持ちよく体をほぐせ
たように思います。
皆さん、これでリフレッシュ
してお仕事に励めますね！
ぜひ会社でご活用ください。



時の人



伊勢税務署副署長 伊勢 たくし氏
横道 武

★ご出身・生年月日をお聞かせください。

父親の仕事の都合で、鹿児島県指宿市で生まれましたが、その後両親の郷里である岐阜県高山市で小学校二年生まで過ごしました。小学校三年生からは愛知県江南市に住んでいました。

高山市では飛騨弁でしたので、江南市に引っ越し名古屋弁になかなか馴染めなかったことを覚えています。
昭和四十八年二月六日生まれの五十歳です。

今は、江南市の隣にある丹羽郡大口町に居を構えています。伊勢税務署勤務となり、現在津市の宿舎で单身生活をしています。

★ご家族構成をお聞かせください。
妻と長女・次女・三女の五人家族です。女性ばかりで肩身がせまかったのですが、昨年、オス猫を飼いました(笑)。

★伊勢に来られての感想をお聞かせください。

三重県の税務署は、九年前に桑名税務署、六年前に四日市税務署で勤務していましたので今回で三

回目になります。伊勢税務署は初めての勤務です。

伊勢地域には、小学校の修学旅行で、二見浦・鳥羽水族館などに行った思い出があり、見所いっぱい地域と感じておりましたが、実際に伊勢税務署勤務となり、地域の状況を勉強させていただけと、神宮は一二五社の集合体であること・参宮街道は別名「餅街道」と呼ばれ名物餅が多数あることなど、新たにいろいろ知ることができました。今後も勉強させていただきます。

★伊勢に来られる前のお仕事を聞かせください。

前任は、名古屋市の千種税務署の総務課長で、様々な税務署事務の調整などを行っていました。

★趣味をお聞かせください。

趣味というほどではありませんが、ジョギングをしています。十一年くらい前から年に一回ハーフマラソンに挑戦し、完走することを目標にしています。完走するためには、それなりに準備が必要で、ゆっくりのスピードではあります。準備を兼ねてジョギングをするようにしています。

また、せつかく伊勢にいますので、「お伊勢さんマラソン」も走ってみたいと思います。12月に開催された大会に参加しました。おほらい町や普段走ることのできない自動車専用道路を走るなどとても楽しく走ることができました。来年も是非参加したいと思っています。

★座右の銘をお聞かせください。

mottoは「ベストを尽くす」です。

仕事にしろ私生活にしろ、いろいろなことがあります。後で後悔しないように、その時々でベストを尽くしたいと思っています。

★心がけておられることを聞かせください。

まず、「腰軽く動く」ことです。やるべきことはフットワーク良く対応したいと思っています。

次に、「どうしましょう」ではなく、「こうしましょう」です。上司に判断を求めるときや他の人の意見を踏まえて判断する場面がありますが、「こうしましょう」「どうしてはどうですか」など自分の意見や考えを持つように心がけています。

最後に、「次の人が今年と同じ苦労をなるべくしないようにする」です。転勤が多い職場で、二年ごとに業務の担当が変わる場合がありますが、自分がした苦労を次の人がしないよう引継ぎしたいと思っています。次の人は、より良くなるよう別の苦労をしてもええらと思えます。

★印象深い仕事・勤務地をお聞かせください。

国税局で、所得税確定申告に使用するパソコンなどの機器の運用に携わったことです。

ずいぶん前には、「タッチパネル」という専用の機器を確定申告会場に設置していましたが、平成十九年分の確定申告から「作成コーナー用パソコン」というパソコ

ンを設置し、パソコンを中心とした申告相談体制となりました。「作成コーナー用パソコン」の設置当初、機器の設定やネットワーク環境の構築など様々な対応をしたことが印象深いところです。

現在の確定申告会場では、「スマホ」を利用して申告を行っています。ただ、中心となっていません。

近年、社会全体のデジタル化が急速に進展し、税務行政においても更なるデジタル化に取り組んでいます。国税庁ホームページで提供する「確定申告書等作成コーナー」では、スマホのカメラ機能で給与の源泉徴収票を読み取り自動入力できるなど大変便利になっています。さらに、マイナンバーカードとマイナンバーを連携することで控除証明書などのデータが自動入力できるなど利便性も向上しています。確定申告をされる際には、スマホやパソコンで申告書を作成して、マイナンバーカードを使って、自宅から便利にe-Taxでの申告を是非お願いします。

★(公社)伊勢法人会女性部会にメッセージをお願いします。
八月に行われた「夏休み親子映画会」のクイズの部を拝見させていただきました。皆さんで力を合わせ、とても楽しい会になっていました。また、「租税教室」の講師を数多く引き受けていただくなど、様々な会活動を明るく積極的に取り組まれていることに、心から敬意を表し、感謝申し上げます。

★今後の女性部会に一言お願い致します。

部長はじめ役員、会員の皆様です。ますます女性部会を盛り上げていただき、引き続き活発な活動をされますこと期待しています。今後ともよろしく願います。

租税教室 講師養成研修

九月四日(月)租税教室講師養成研修が、伊勢税務署で行われました。十八名の女性部会員が参加し、小学校での租税教室に向けて勉強しました。その後、委嘱状の交付を受けました。



親子映画会

2023.8.2
於:いせトピア
約300名



税制委員会より コロナ禍で、三年間開催できなかった「夏休み親子映画会」を四年振りに開催することができました。

会場は、いせトピア一会場にして開催いたしました。会場の規模としては、これまでより小さくはなりましたが、スタッフ含め約三百名の方にご来場いただきました。第一部は、小学生対象の税金博士による「税金〇×クイズ」を実施しました。税金博士として伊勢税務署より山本統括官に登場していただき、「世界には税金がない国がある」「小学校で使っている教科書は、おうちの人が教科書代を支払っている」などの問題を出し、〇×札を使って子ども達に参加していただきました。正解者にはフリクションマーカーを賞品としてお渡しし、会場全体が一体となり、とても盛り上がりました。

多くの方に少しでも税金について考えていただける機会ができた事、嬉しく思います。引き続き行われた第二部の映画会では、ハラハラドキドキしながら楽しんで映画を見ている子ども達の顔を見て嬉しくなりました。

終了後にはロビー展示の一億円レプリカに、興味津々で人だかりとなり、レプリカとはいえ、一億円の重みを手にとって感じる子ども達。

夏休みの良い思い出になってくれる事を願いながら、無事終了できた事に感謝いたしました。

4年振り

第15回

夏休み



組織委員会より 令和二年度より新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止せざるを得なかった映画会ですが、本年度は八月二日(水)、伊勢市生涯学習センター(いせトピア)にて開催することができました。

同年五月に新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行していましたが、受付では、来場者の皆さまには検温・アルコール消毒・マスク着用等にご協力を呼びかけ、感染予防に努めました。

来場者数はお子さま一五四名、保護者一〇一名で、来賓・女性部会員を含め、約三百名でした。

映画はミュージカルアニメの『SING/シング・ネクストステージ』を上映しました。

最後に、ご多忙の中、ご臨席いただいた来賓の方々にお礼申し上げますとともに、会場・受付の係として活動してくださった二十五名の女性部会員の皆さまに心より感謝申し上げます。



リハーサル



税に関する絵はがきコンクール

毎年、七月頃から小学校に税に関する絵はがきの応募を募っております。コロナ禍もあり減少傾向にあった応募数ですが、カリキュラム等の変更により小学校での租税教室が早い時期に行われ、そのタイミングで租税教室の講師として訪問し、児童の関心度が高まっている時に絵はがきの作成を依頼したことが、今回の結果に繋がり、応募数が八〇〇点を超えました。

近年、税金に対する関心も高まってきていると感じています。

私たちが租税教室で訪問した学校では、絵はがきの応募に繋がる傾向にあるので、私達の達成感にもなり大変喜ばしく感じています。

入賞・入選者には紙面にありますポスタータイプと卓上型カレンダーを贈呈しています。ご自分の作品を思い出としていつまでも保存できるので好評です。また、近年、物

価の高騰もあり学校賞を増額しました。ほんの少しですが、児童の為にお願いいただけるとう幸いです。

応募者全員には参加賞としてけんたくんノートを配布しました。また来年も沢山の絵はがきと、児童の笑顔に会えるよう取り組んでまいります。

なお、応募作品は、伊勢市役所にて入賞・入選作品（コピー）のみ展示。全応募作品は鳥羽一番街様、ぎゅーとらハイジール店様の他、今年

は新しくイオンタウン伊勢ララパーク様にも展示をし、より長く皆様にご覧にできるように企画いたしました。残念ながら今年

度の展示は終了しましたが、入賞・入選作品のみ伊勢税務署（入り口付近）に展示しております。

来署の際はぜひご覧ください。



絵はがき審査会

審査会では、伊勢税務署長はじめ、来賓の方々と共に女性部会員が審査基準に則り、審査を行いました。





税金展

令和5年11月5日

審査会で選ばれた入賞作品の表彰式が行なわれました。

また、十一月五日に税金展が開催され、その中で全応募作品を展示し、見学に来ていただいた方には簡単な税金クイズを行いました。この活動により、少しでも多くの方に税金に興味を持っていただけたらと思います。

納税表彰

令和5年11月14日

於：伊勢シティホテル

おめでとうございます

★伊勢税務推進協議会長表彰

有限会社宮栗水工

柴原 マリ子



〈敬称略〉

会員募集中

伊勢法人会女性部会員を募集しています。

女性部会へ参加して税の知識を深めて、色んな場面に役立てましょう。

詳しくは、事務局までお問合せ下さい。

はつらつ新入部会員紹介

（令和5年8月1日～令和5年11月30日）

（敬称略）

- ①会社のPR
- ②趣味
- ③ひまわり

山田 もとみ

大同生命保険(株)／宮川支部

この度、女性部会に入会させていただきました。どうぞ宜しくお願い致します。

①大同生命保険(株)の伊勢営業所で営業職をしています。

②広く浅く多趣味ですが、その中でも食べることが一番好きです。

③美味しいものを食べながら痩せる方法を探しています。

橋爪 愛子 (株)I.G.K

港・御園支部

- ①御園でイタリアンレストラン Puravida、吹上でテイクアウト専門店 PuravidaDELIをしています。



迎会や忘新年会などにも対応させて頂いています。吹上ではオードブル盛り合わせやお弁当などご予算に合わせてさせていただきます。

②休みの日に美味しいものを食べて、のんびり過ごすことです。

③今まで沢山の方々を支えていただき、毎日楽しく仕事ができることに感謝しています。

シエフやスタッフと共にこれからもお客様に笑顔で過ごして頂けるよう、日々精進していきたいと思えます。

グループ別税務研修会事前勉強会



十一月二十日(月)女性部役員会の後、伊勢税務署より法人課税第一部門統括国税調査官山本様と上席国税調査官柳瀬様を講師にお迎えして、共に、十二月四日(月)の「グループ別税務研修会」に向けて、事前勉強会を行いました。
四テーマ(法人税・消費税・所得税・贈与税)の座長、発表者を含め、十数名で参加しました。



第18回

伊我理神社・井中神社

神宮禰宜 石垣 仁久

一、外宮の東にある神社

神宮が所有する土地を総称して神宮境内地といっています。

境内地には分類があり、内宮と外宮及び別宮の神域、撰末社などの社域のほか、神宮神田などの御料地、神宮徴古館や神宮幼稚園などの公益事業用地、そのほか宮域林、式年遷宮用地など総面積は約六八〇〇平米です。

そのうち外宮の神域は約九〇〇平米で、神宮境内地の一三パーセントです。

外宮神域の北端が参道入り口で市街地と接しています。

南端は山林が連続し、東と西は住宅地と接しています。

岡本三丁目と接する東端には堀が廻らされ、三社四座の撰末社が鎮座しています。その中の一社が伊我理神社です。

二、伊我理神社は末社

伊我理神社は平安初期の『延喜式』（九二七年成立）に記載がありません。延暦二十三年（八〇四）に外宮の禰宜が朝廷に提出した『止由気宮儀式

根との間の小谷）にあつたことがわかります。

また同書に、「度会大國玉比売社 繼橋郷字宮山に坐す」とあり、さらに高神山南尾崎と註がありますので、鎌倉時代には、外宮神域東南角の高神山の突端に度会大國玉比売神社があり、その南の谷に伊我理神社があつたことがわかります。

高神山は現在の勾玉池の東南部の高台です（御木本道路岡本一丁目交差点の西南角付近）。一方、多賀宮の玉串内人の喜早清在の随筆『毎事問』（二七三二年成立）は、寛文三年（一六六三）の撰末社再興の時に現在地が選ばれた根拠は『類聚神祇本源』の記載のみであるとし、他に宮川の西の積良村（現・玉城町積良）に伊賀利という森があり、そこに内宮の社があつたという土地がある。

内宮は外宮の誤伝で、それが伊我理神社の旧地かも知れないと述べています。

それに対して御巫清直は、『二宮管社沿革考』（一八七六年成立）で、『神祇本源』が引く長祿の記録に、社地が明確に記されているのだから、他に社地を求める必要はないと反論しています。確かに清直の言う方が正論です。

『神祇本源』が引く長祿の記録に、社地が明確に記されているのだから、他に社地を求める必要はないと反論しています。確かに清直の言う方が正論です。

四、伊我理神社の祭神

さて、伊我理神社にはどのような神が祀られているのでしょうか。鎌倉時代の『皇太神宮年中行事』（一二九二年成立）を見ると、内宮では二月一日に鍛山伊賀利神事が行われていたようでした。この行事は、その年の歳徳神がいる恵方の山に入り、堅い木で鍛を作り、葛の蔓を笠に付けるといふもので、今日の神田下種祭のよ

うな、田植え前の苗代づくりに関わる行事でした。

内宮神主の中川経雅は、『太神宮儀式解』（一七七五年頃成立）で、『皇太神宮儀式帳』の葭原神社祭神の一柱伊加利比女を、イカリは稲刈りの意味、または神事の作法ではないかとし、もし稲刈りの意味でないとしても、田に関係する神だろうと述べています。

同じく内宮神主の藺田守良は『神宮典略』（二八三〇年頃成立）で、鍛山伊賀利神事の伊賀利の意味は不詳だが、稲を数える際に千刈り万刈りと言ふことから、イカリは五十刈りではないかとし、さらにイは稲を、カリが場所で、田地の意味であろうと考察しています。ただし、内宮の神事なので、外宮末社の祭神を祀る

ものではないと断言していません。

伊我理神社の祭神を伊加利比女とする説は外宮側にもあつたようで、外宮神主の度会延貞の『神境紀談』（一七〇〇年成立）は、「此社は伊加利比女命を祀れるものならん歟」と記しています。

昭和三年に神宮司庁が出版した『神宮要綱』では、「祭神詳ならず」と伊加利比女説を採りませんが、御常供田（外宮の神田）に隣接していることから、御田に関係深い神社として記されています。

なおイカリを、稲を食べる猪の駆除とする猪狩り説を見かけますが、歴史的仮名遣いでは猪は「ゐ」で、伊と同じとみることとは出来ないもので、新旧の仮名遣いをわきまえない短絡的な説に過ぎません。

五、井中神社

外宮末社井中神社も、伊我理神社同様に未載官帳社の一つです。『止由気宮儀式帳』成立時には存在していましたが、ほかに記録がなく、祭神や旧社地なども一切わかっていません。寛文の撰末社再興にも漏れてしまい、明治四年伊我理神社に同座（一緒にまつること）となりました。

伊我理神社に同座（一緒にまつること）となりました。